

宇部市下水道事業業務状況報告書

令和 6 年 度 下 期 分

令和 6 年 10 月 1 日 から

令和 7 年 3 月 31 日 まで

1 業務の概況

令和6年度下期の総処理水量は9,759,561 m^3 、有収水量は6,201,457 m^3 でした。

下期の建設改良事業につきましては、八王子雨水準幹線工事をはじめとした浸水対策事業のほか、老朽化した施設の改築更新、汚水の面整備に取り組みました。

(1) 汚水整備戸数、汚水整備人口

(令和7年3月31日)

区分	6年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	6年度実績 (C)	執行率(%) (C)／(A)
汚水整備戸数(戸)	106	48	45.3	108	101.9
汚水整備人口(人)	216	98	45.4	215	99.5

(2) 処理状況

(令和7年3月31日)

区分	6年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	6年度実績 (C)	執行率(%) (C)／(A)
総処理水量(m^3)	22,107,000	9,759,561	44.1	21,443,836	97.0
一日平均処理水量(m^3)	60,567	53,624	—	58,750	—
有収水量(m^3)	12,482,000	6,201,457	49.7	12,436,785	99.6

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出 収 入

款	項	目	6年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	6年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
下水道 事業収益			7,110,550	3,443,066	48.4	7,064,495	99.4
	営業収益		3,495,982	1,699,683	48.6	3,461,801	99.0
		下水道 使用料	2,358,676	1,177,549	49.9	2,357,611	100.0
		他会計 負担金	1,137,282	522,040	45.9	1,104,040	97.1
		その他 営業収益	24	94	391.7	150	625.0
	営業外 収益		3,614,558	1,743,383	48.2	3,602,693	99.7
		受取利息 及び配当金	2,150	2,102	97.8	2,728	126.9
		他会計 負担金	1,034,686	503,313	48.6	1,031,313	99.7
		他会計 補助金	109,298	32,624	29.8	98,624	90.2
		長期前受 入金	2,414,518	1,171,534	48.5	2,414,074	100.0
		雑収益	53,906	33,810	62.7	55,954	103.8
	特別利益		10	0	0.0	1	10.0
		過年度損 益修正益	10	0	0.0	1	10.0
収入計			7,110,550	3,443,066	48.4	7,064,495	99.4

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	6年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	6年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
下 水 道 事 業 費 用			千円	千円	%	千円	%
			6,888,832	3,938,687	57.2	6,754,776	98.1
	営 業 費 用		6,538,412	3,753,046	57.4	6,433,997	98.4
		管 渠 費	148,707	101,647	68.4	147,669	99.3
		ポンプ場費	448,394	283,715	63.3	398,082	88.8
		処 理 場 費	994,674	633,354	63.7	949,784	95.5
		総 係 費	219,835	128,080	58.3	213,474	97.1
		減価償却費	4,188,056	2,067,649	49.4	4,186,387	100.0
		資産減耗費	538,746	538,601	100.0	538,601	100.0
	営 業 外 用 費		338,920	185,619	54.8	320,337	94.5
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	262,420	127,701	48.7	262,419	100.0
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	75,000	57,374	76.5	57,374	76.5
		雑 支 出	1,500	544	36.3	544	36.3
	特 別 損 失		1,500	22	1.5	442	29.5
		過 年 度 損 益 修 正 損	1,500	22	1.5	442	29.5
	予 備 費		10,000	0	0.0	0	0.0
		予 備 費	10,000	0	0.0	0	0.0
支 出 計			6,888,832	3,938,687	57.2	6,754,776	98.1

(注)消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	6年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	6年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的収入			2,269,649	1,738,222	76.6	2,142,064	94.4
	企 業 債		901,100	775,800	86.1	775,800	86.1
		企 業 債	901,100	775,800	86.1	775,800	86.1
	出 資 金		221,657	104,882	47.3	218,882	98.7
		他 会 計 金	221,657	104,882	47.3	218,882	98.7
	補 助 金		1,078,792	852,192	79.0	1,078,792	100.0
		国庫補助金	1,078,792	852,192	79.0	1,078,792	100.0
	受 益 者 金		68,100	5,348	7.9	68,590	100.7
	受 益 者 金	受 益 者 金	68,100	5,348	7.9	68,590	100.7
収 入 計			2,269,649	1,738,222	76.6	2,142,064	94.4

(注)消費税及び地方消費税込

※令和5年度繰越事業に充当する財源は、企業債及び国庫補助金に含まれています。

令和7年度への繰越額1,596,141千円は、令和6年度予算額から除いています。

支 出

款	項	目	6年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	6年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			5,112,075	3,388,230	66.3	4,986,226	97.5
	建設改良費		2,375,150	1,989,919	83.8	2,254,302	94.9
		管渠事業費	2,110,140	1,840,681	87.2	2,103,553	99.7
		処 理 場 事 業 費	260,635	145,546	55.8	146,782	56.3
		受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	1,199	871	72.6	1,146	95.6
		固 定 資 産 購 入 費	3,176	2,821	88.8	2,821	88.8
	企 業 債 償 還 金		2,631,925	1,298,311	49.3	2,631,924	100.0
		企 業 債 償 還 金	2,631,925	1,298,311	49.3	2,631,924	100.0
	投 資		100,000	100,000	100.0	100,000	100.0
		投 有 価 証 券	100,000	100,000	100.0	100,000	100.0
	予 備 費		5,000	0	0.0	0	0.0
		予 備 費	5,000	0	0.0	0	0.0
支 出 計			5,112,075	3,388,230	66.3	4,986,226	97.5

(注)消費税及び地方消費税込

※令和5年度からの繰越事業分は、管渠事業費及び処理場事業費に含まれています。

令和7年度への繰越額1,946,196千円は、令和6年度予算額から除いています。

(2) 財務諸表

イ 損益計算書

(令和6年10月1日から令和7年3月31日まで)

		営業費用 3,683,357千円 96.0%		営業収益 1,592,632千円 41.5%	
				営業外収益 1,741,308千円 45.4%	
営業外費用 152,040千円 4.0%				特別利益 0千円 0.0%	
特別損失 20千円 0.0%				当期純損失 501,477千円 13.1%	

(注)消費税及び地方消費税を含まない。

ロ 貸借対照表

(令和7年3月31日)

		固定負債 31,662,963千円 28.0%		流動負債 3,700,556千円 3.3%	
		固定資産 109,079,406千円 96.3%		繰延収益 51,245,443千円 45.2%	
				資本金 22,218,500千円 19.6%	
流動資産 4,207,725千円 3.7%				剰余金 4,459,669千円 3.9%	

※当年度純利益は229,677千円

3 令和7年度予算の概況及び経営方針

本市の下水道事業は、人口減少に伴う使用料収入の減少などにより収益が悪化する中、下水道施設の老朽化に伴う改築更新費用が増大していくことから、経営基盤強化や施設更新の財源確保が大きな課題となっています。

このような厳しい経営環境の下、持続可能な下水道経営を行うため、芝中ポンプ場再構築事業や下水道施設の維持管理等に官民連携手法を導入することで事業運営の効率化を図ります。また、老朽化施設の計画的な改築・更新による機能確保や、未普及地域への汚水整備を確実に進めることで、快適な生活環境の確保や公共用水域の水質保全に努めます。

令和7年度下水道事業会計予算は、業務の予定量として、公共下水道処理区域面積3,539.8ha、年間総処理水量21,229千m³を見込み、これらに必要な諸経費及び使用料収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、下水道事業収益の6,751,418千円から消費税及び地方消費税分217,642千円を控除し、下水道事業費用の6,620,325千円から消費税及び地方消費税分147,205千円を控除した結果、当年度純利益は60,656千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、芝中ポンプ場再構築事業のほか、五十目山雨水幹線事業等の浸水対策事業や、管渠、ポンプ場及び処理場施設の老朽化対策事業、東岐波地区の汚水整備等に要する建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、企業債、国庫補助金等を計上しました。

その結果、資本的収入3,334,483千円、資本的支出5,792,447千円となり、差引2,457,964千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。